

車種別取付資料

ES-89Light 配線する信号はⒻ表示です。

BOX No. 112004

車両情報

日産 マーチ

K12系

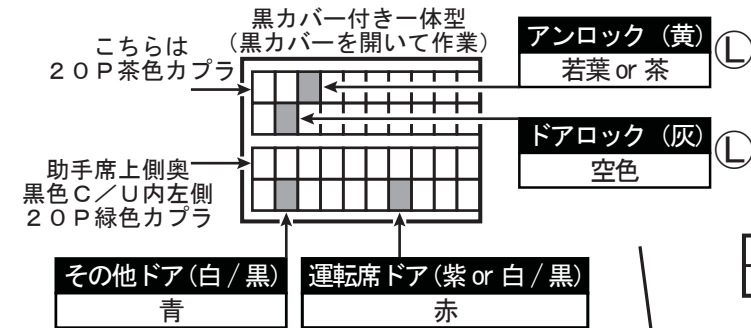
1 / 2 ページ

ES-89 Light

Type N.L.

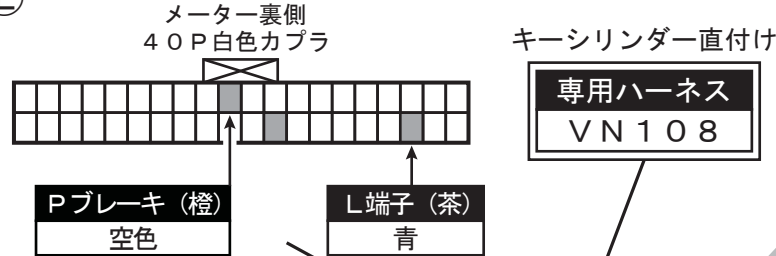
Opt.

平成14年3月～17年8月



注意

- ①インテリジェントキー付き車のみ、ST2入力の配線が必要です。(2/2ページ参照)
- ②Pポジション(青)は、全車必ず配線してください。
- ③キーシリンダ周辺のスペースが非常に狭いので、VN108ハーネス取り付けの際は、カプラのツメがロックするまで確実に差し込み、コラムカバー又は車体へ挟み込まないようにハーネスの引き回しには注意してください。



- ①エンジンスターターでアイドリング中にも、純正キーレスエントリーは作動します。(インテリジェントキー、又はキーレスエントリー装着車)

- ①ドア(紫)検出配線は、通常は運転席ドアに接続してください。運転席ドア以外のドア開閉検出も行う場合は、別売のドア検出ユニット(EPO30)を使用して、その他のドアにも配線をしてください。

- ①Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

カバー類の外し方

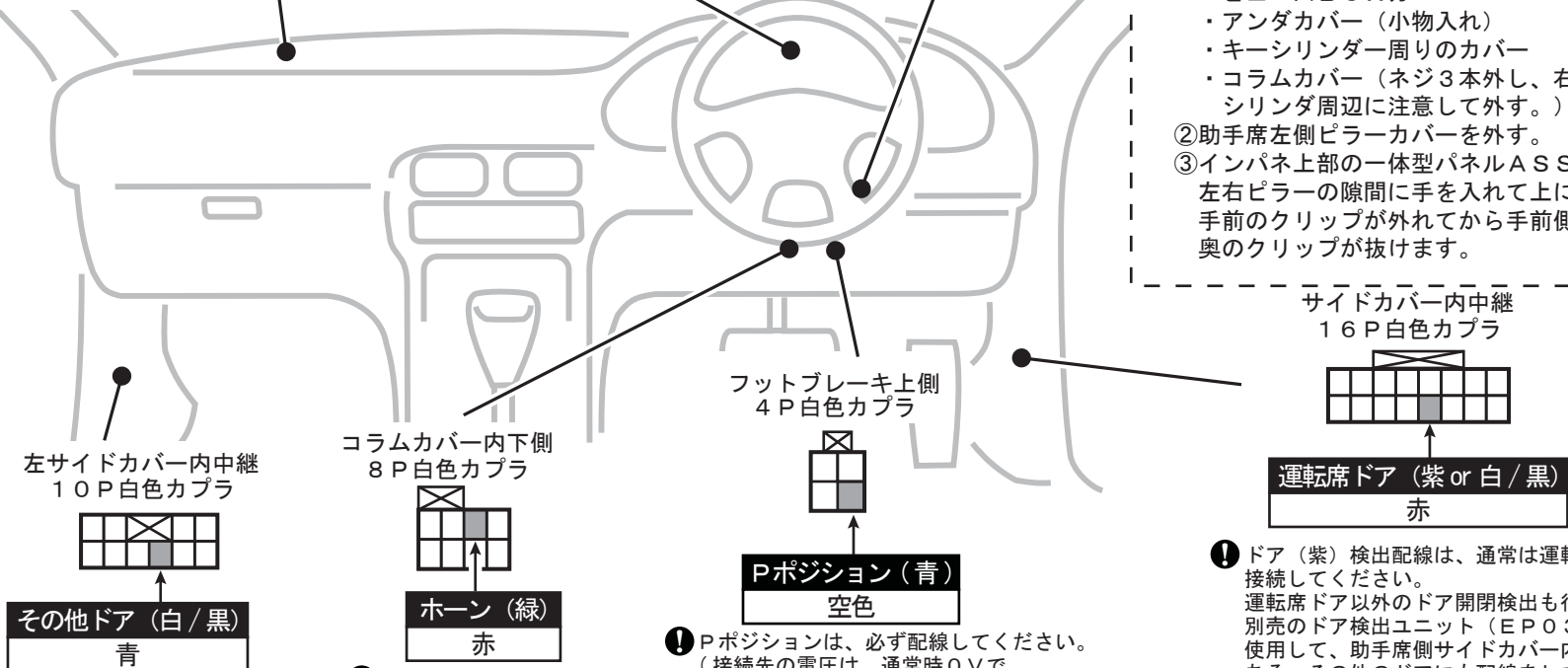
- ①運転席側のカバーを外す。
 - ・右側ピラーカバー
 - ・スイッチパネルASSY (右側送風口の下側)
 - ・ヒューズBOXカバー
 - ・アンダカバー (小物入れ)
 - ・キーシリンダ周りのカバー
 - ・コラムカバー (ネジ3本外し、右側のキーシリンダ周辺に注意して外す。)
- ②助手席左側ピラーカバーを外す。
- ③インパネ上部の一体型パネルASSYを外す。左右ピラーの隙間に手を入れて上に引っ張り、手前のクリップが外れてから手前側に引くと奥のクリップが抜けます。

オートマチック車認識設定

配線・受信機の取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
 - ②リモコンでSTOPを押す。
 - ③車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)
車両配線色



- ①Pポジションは、必ず配線してください。(接続先の電圧は、通常時0Vで、フットブレーキを踏んだとき12V)

車種別取付資料

ES-89Light 配線する信号はⓁ表示です。

BOX No. 112004

車両情報

日産 マーチ

K12系

2 / 2 ページ

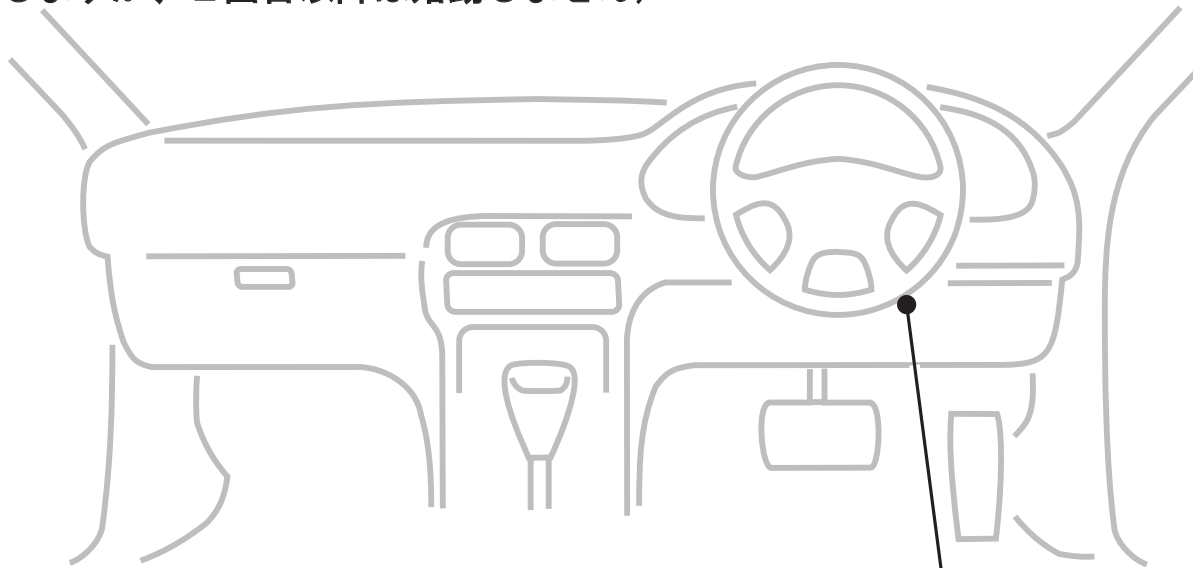
ES-89 Light

Type N.L.

Opt.

平成14年3月～17年8月

- ❗ インテリジェントキー付き車のみ (ST2 入力の配線について)
 インテリジェントキー付き車 (標準装備、又はメーカーオプション) は、下記の方法で必ずST2 入力の配線をしてください。
 この配線を行わないと、エンジンスターターでエンジンが始動しません。(取り付け後、1回目は始動しますが、2回目以降は始動しません)



キーシリンダ右下中継
2P白色カプラ



❗ 専用ハーネスVN108のST2 (茶色) 配線から分岐させて、2P白色カプラの緑色線に接続してください。接続方法は右図を参照してください。

ST2 入力の接続方法

